

「出会いの歓び」

正田 幸子

「人との歓びは出会いにある」と申しますが、  
出会いの瞬間に生まれるインスピレーション、即  
ちお互いの心の琴線に響き合うものを、人は  
感得するものですね。

宏徳エンタープライズ社長、菅沼愛子さん  
との出会いはまさにその歓びをもたらすもの  
でした。何と真直ぐな邪心のない方でした。  
と感得した直観は、おつき合いを重ねる程にい  
や増し、愛子さんの人柄、生きる姿勢にます  
ます魅了され、終生の友、真の友を得た歓び  
で、幸せ一柄になって今回も帰国したことで下  
した。親友という財産はお金では買えない貴  
重な財産です。

愛子さんの何にそんなに魅かされるかと申し  
ますと、全く打算のない、ビジネスを超えた  
無条件的愛とでも申しました。見返りを  
求めない愛をどなたにも降り注がれる汎愛精  
神に、です。

私達は一九九六年からのおつき合いです。が、  
愛子さんは相手が最も望んでいることを、さ

りげなく、かつ惜し身なく相手にもたらし、  
受けた側にも重荷を感じさせない、真の気働  
きがお出来になる方なのです。

実はお近づきになつてから三年にもなりま  
すのに、昔沼梯が大変な辛酸を経て今日に至  
つていらつしやることを私達は知りませんで  
した。女性で会社を起さるなんて大した  
方だなあ、という印象を抱いてゐた程度でし  
た。今回「ソイスレス」や「USフロントライ  
ン」に掲載されたインタビュー記事を見  
て、若くして主人様は癌で召されたこと、  
アメリカの少年から両眼の真中に弾丸を打ち  
込まれたことなど、聞いたただけでも悲しみと  
恐怖に慄然としますのに、「光の射し込む窓  
がある苦」とおつしやつて、希望に満ちた人  
生を構築しよう」と決意され、猛勉強をされた  
拳句ライセンスを取つて会社を設立された由、  
それとも自分が駐在員の妻だった時、困った事、  
つらかつた事を思い起こし、そのようになん々  
の駆け込み寺にならうと一念發起されたのが

動機とか。

創業八年というのに、今ヤフシントン州では押しも押されぬ新しい業界トップのリアルエステイトとして信頼を得ていらつしやるのも天性の明かると奉仕精神を貫いていらつしやるからなのでしよう。

その奉仕の顕れとして、不動産無料セミナーを開催していらつしやいます。直接ビジネスに繋がらぬ訳ではないのですから、一分でも惜しい仕事の合間を縫っての時間の捻出は並大抵ではないことと存じます。

幸いにして私達も帰国直前、そのセミナーに参加させて戴くことが出来ました。まさに目から鱗が二、三枚落ちる程、貴重な学習をさせて戴きました。日本とは大きく異なっている点か幾つかあるのです。菅沼様は、そこを比較して、買い手、売り手両者の立場を想定して論理的に系統立て、分かりやすく解説されました。その根底には、選択を誤らば大きなダメージを受けらるから、それを防

ぐ力になつてあげたい、との菅沼様の信念が  
あつたのです。私達も、知らないことばかり  
でしたので、もしこのセミナーを受けないで、  
日本と同様に考えて購入したら大変な失敗を  
するところだつた、と有難く思つたこととです。  
まだ菅沼様を御存知ない方は、是非一度お  
逢いになつてそのお人柄に触れ、お話を聞か  
れることをお勧めします。

最後に御子息、秀夫さんについて一言触  
れたいと存じます。心理学では「環境  
遺伝」と申しまして、人は共に生きている  
人の影響を、それが香ばしいこととであり、何  
とあれ、ともに受けろことを論究しています。  
例えば遠藤周作は、父親のようにはなり  
たくなれと思ひ続けて大きくなつたが、成人  
してかつての中学の同窓会に行つたら、昔の  
悪友達から「お前親父やうくりになつたなあ、  
考え方も生活態度も」と言われ愕然とし  
たと述べています。

秀夫さんは、お母様の一物事を肯定的に受

け止め、明るく前向きに対処して行くという  
人々感そのまゝを受け継がれ、美に爽やかなで  
頼もしい青年になつていらつしやいます。  
宏徳エンタプライズの次の世代を担う方として、  
労を惜しまず、お母様の手足となつて活動し  
ていらつしやいます。主人共々、こんな気持ち  
ぢのいゝ好青年に逢つたことないね、と感服  
しております。

菅沼様が随所に書いていらつしやるように  
購入した時が終りではなく、その時からい  
いおつき合ひが始まる日々が一日も早く来るこ  
とを、楽しみみに思い描きつつ、出会いへの感  
謝の一端を綴りました。

(一九九九・二・一〇記)